

<対策のポイント>

都市部での木材需要の拡大に向けた**木質耐火部材等の利用拡大**、**中高層建築物を中心としたCLT等の新たな木質建築部材の利用促進**、**低層建築物を中心としたJAS構造材の利用拡大等**を支援します。また、**需給情報の共有やマッチングの取組を推進し、効率的なサプライチェーンを構築**します。

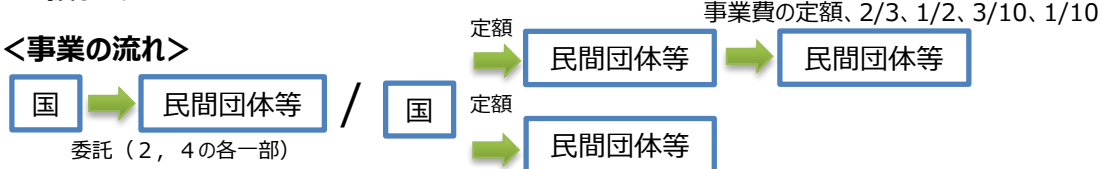
<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³ [平成29年] → 40百万m³ [令和7年まで]）

<事業の内容>

- 1. 都市の木造化に向けた木質耐火部材等の利用促進事業 300,000（-）千円**
 - 都市における木質耐火部材を用いた建築物の設計・建築等の実証を支援します。
 - 都市における木質部材の利用促進に向け、木質耐火部材等に係る製品・技術開発等を支援します。
- 2. 中高層建築物を中心としたCLT等の木質建築部材の利用促進事業 661,273(652,417)千円**
 - CLTを用いた先駆的な建築物の設計・建築等の実証、中高層建築物等におけるCLT等の利用拡大、設計者・施工者等の育成等を支援します。
 - 部材の標準化等に必要なデータ収集や、他構造建築物への木構造導入等による低コスト化等に関する技術検討等を支援します。
- 3. 低層建築物を中心としたJAS構造材等利用拡大事業 147,667(374,887)千円**
 - 低層建築物におけるJAS構造材の利用拡大、横架材・2×4部材の定着に向けた取組等を支援します。
 - 大径化した原木を活かした利用の拡大に向けた取組を支援します。また、川上から川下までの事業者が連携した顔の見える木材を使用した構造材、内装材、家具、建具等の普及啓発等の取組を支援します。
- 4. 生産流通構造改革促進事業 201,060(219,853)千円**
 - SCM推進フォーラム（協議会）の設置・運営による川上から川下までのマッチングの取組等の支援を全国展開します。あわせて、中高層建築物における木材利用の環境を整備します。また、木材加工設備等導入の利子助成・リース、森林認証材の普及啓発等の取組を支援します。

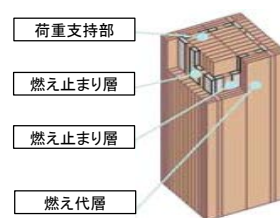
<事業の流れ>



<事業イメージ>



都市の木造化に向けた取組



木質耐火部材の開発



CLT



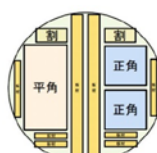
CLTを用いた先駆的な建築物の設計・建築等の実証



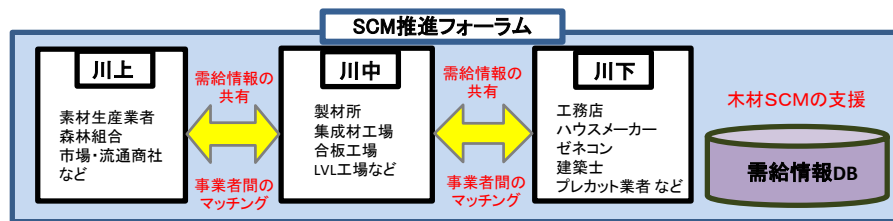
部材の標準化に必要なデータ収集



顔の見える木材を使用した構造材等の普及啓発



大径化した原木を活かした利用の拡大



SCM推進フォーラムの設置・運営

【お問い合わせ先】林野庁木材産業課（03-3502-8062）